

2021年3月期 決算説明会



株式会社エスライン

【東証1部・名証1部 9078】

2021年5月28日(金)

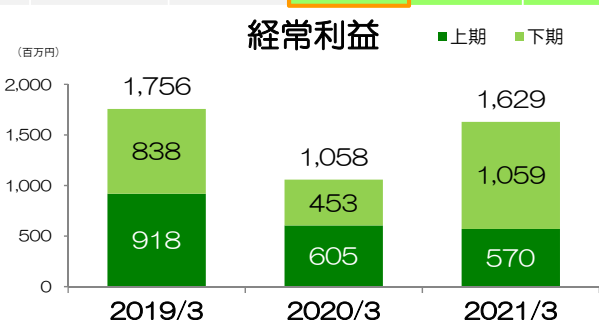
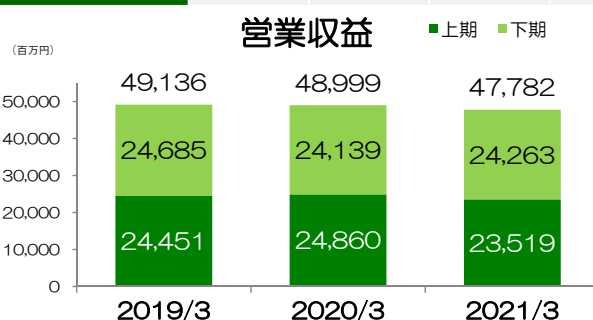
2021年3月期 決算概要

営業収益	<ul style="list-style-type: none"> 2期連続の減収
利益	<ul style="list-style-type: none"> 営業利益・経常利益ともに、2期ぶりの増益（経常利益は過去2番目）
株主還元	<ul style="list-style-type: none"> 期末配当金を1株あたり4円増配し14円とする（年間配当は22円）
設備投資	<ul style="list-style-type: none"> 総額：46億6百万円（車両：7億85百万円、施設関連：29億81百万円） 【主な施設】 エスラインギフ川口支店事務所・荷扱所（2020年7月） スリーエス物流第3物流センター新築（2020年10月） エスライン郡上大和倉庫新築（2020年12月） エスライングループ小牧物流センター新築（2021年3月）
新型コロナウイルス感染拡大の主な影響と当社の対応	<ul style="list-style-type: none"> 社会経済活動の抑制と停滞による貨物輸送量の減少 巣ごもり需要の増加による衣料品・菓子類・日用雑貨品、マスク・消毒液などの新型コロナウイルス感染症対策品の保管・加工業務が増加 対策本部を設置し、全社員へ感染予防・拡大防止のための措置、お客様対応等を指示
人材活用の強化	<ul style="list-style-type: none"> エスラインギフ：各本部に人事採用担当を配置し、採用活動の強化（エスライングループで新入社員45名が入社）

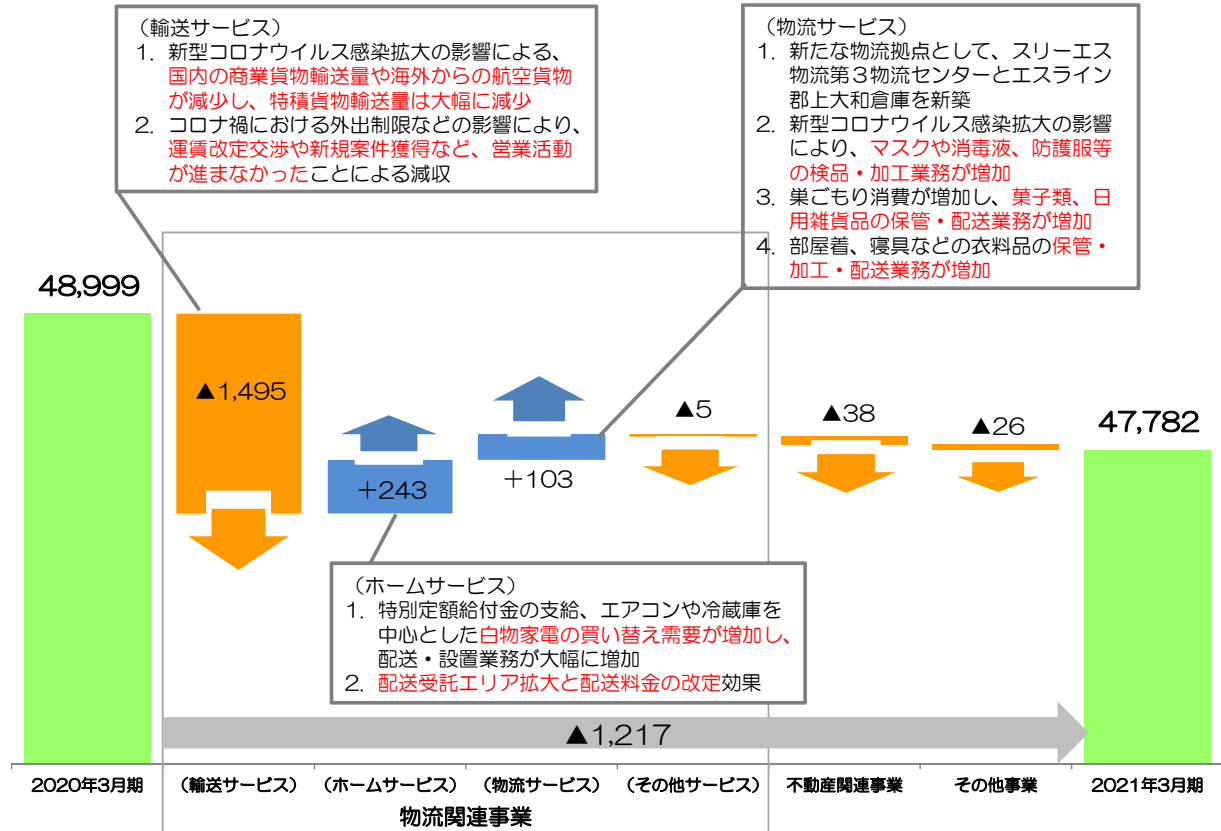
連結決算概要

(百万円)

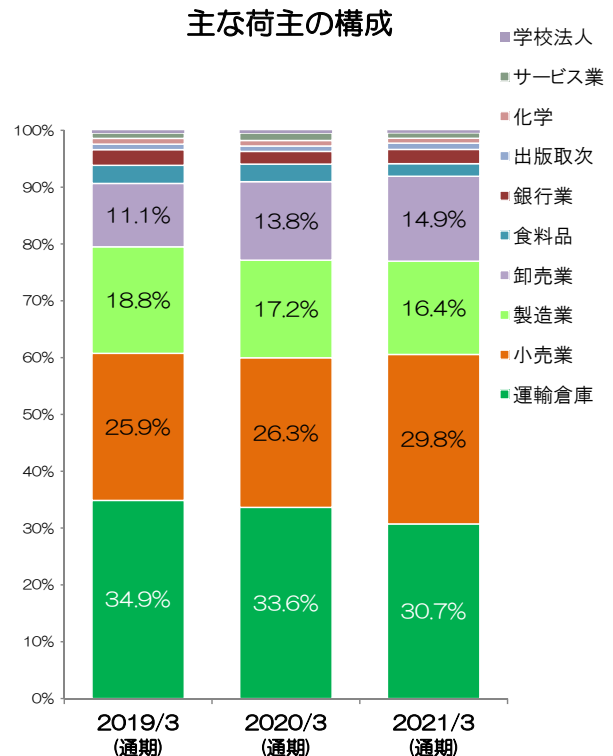
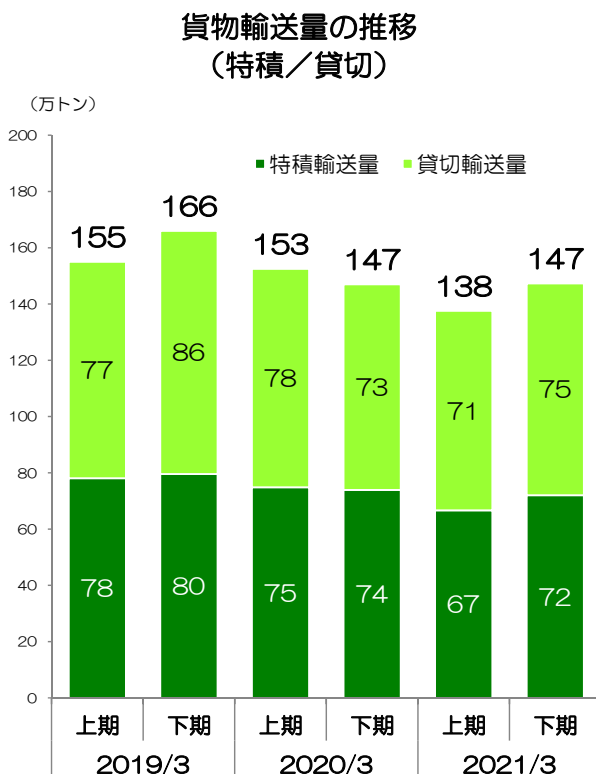
	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期				
	第2 四半期	通期	第2 四半期	通期	第2 四半期	通期			
						当初予想 2020年8月6日公表	実績	(前期比)	(予想比)
営業収益	24,451	49,136	24,860	48,999	23,519	46,550	47,782	▲2.5%	2.6%
営業総利益	1,765	3,439	1,416	2,700	1,307	2,700	3,145	16.5%	16.5%
(営業総利益率)	(7.2%)	(7.0%)	(5.7%)	(5.5%)	(5.6%)	(5.8%)	(6.6%)	-	-
販売費及び一般管理費	875	1,752	855	1,726	809	1,748	1,641	▲4.9%	▲6.1%
営業利益	890	1,687	561	974	497	952	1,503	54.4%	57.9%
(営業利益率)	(3.6%)	(3.4%)	(2.3%)	(2.0%)	(2.1%)	(2.0%)	(3.1%)	-	-
経常利益	918	1,756	605	1,058	570	1,035	1,629	54.0%	57.4%
(経常利益率)	(3.8%)	(3.6%)	(2.4%)	(2.2%)	(2.4%)	(2.2%)	(3.4%)	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	570	969	311	3,118	384	624	971	▲68.9%	55.6%



営業収益の増減要因（連結）

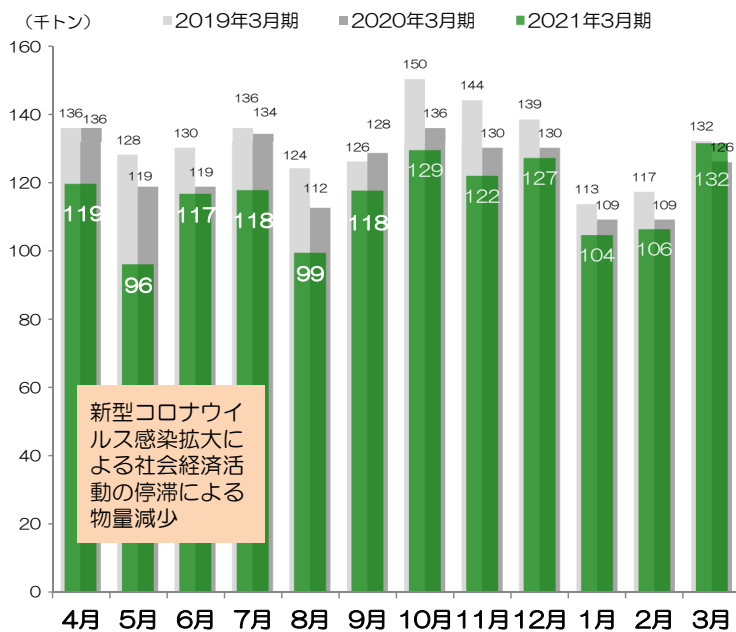


貨物輸送量と荷主の状況

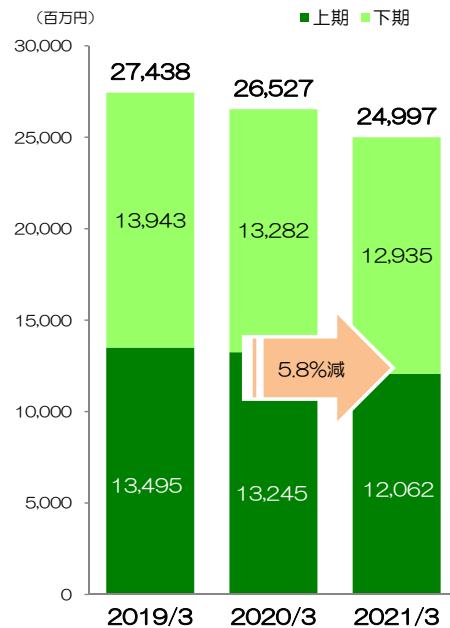


特積の状況（輸送量・収入）

月別特積貨物輸送量



特積収入

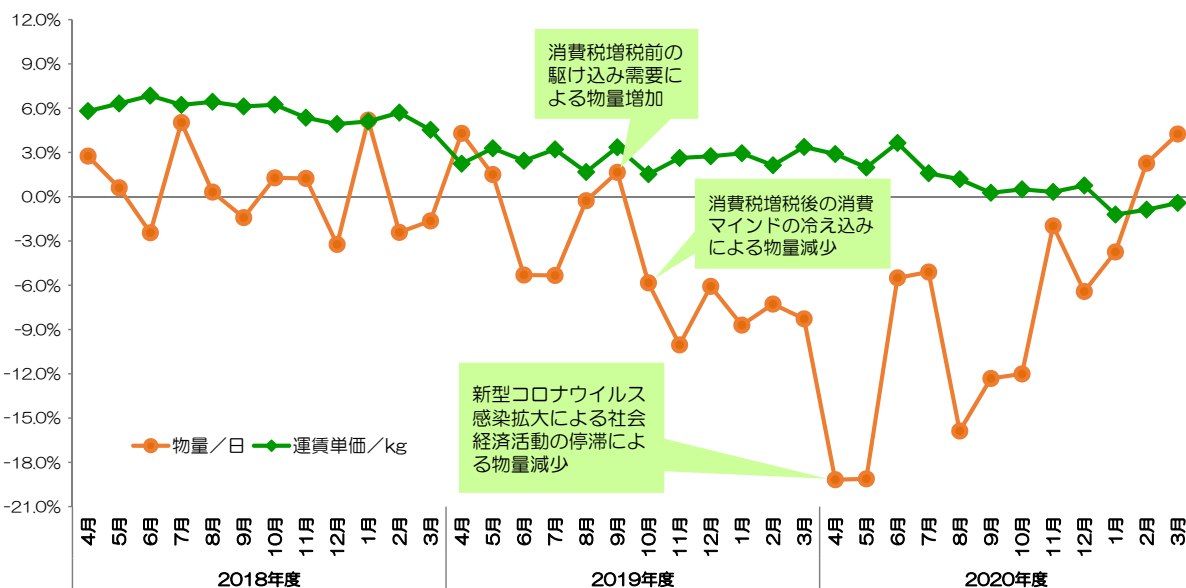


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	営業日数
2019/3	24	24	26	25	22	23	26	24	23	21	23	25	
2020/3	23	22	25	26	20	23	25	24	23	22	23	25	
2021/3	25	22	26	24	21	24	27	23	24	22	22	26	

2020年3月期：281日 2021年3月期：286日（前期比+5日）

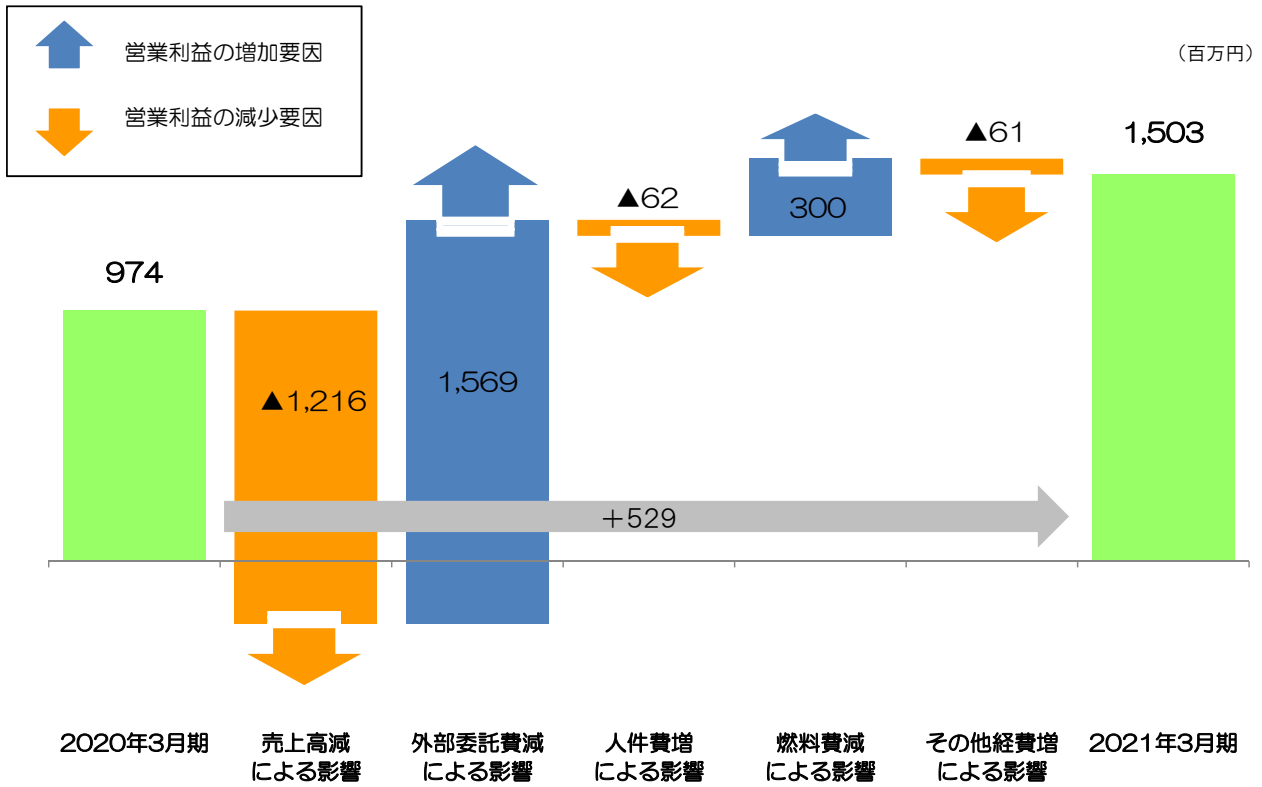
特積の状況（物量と単価の増減率）

月別特積物量・運賃単価前年比増減率



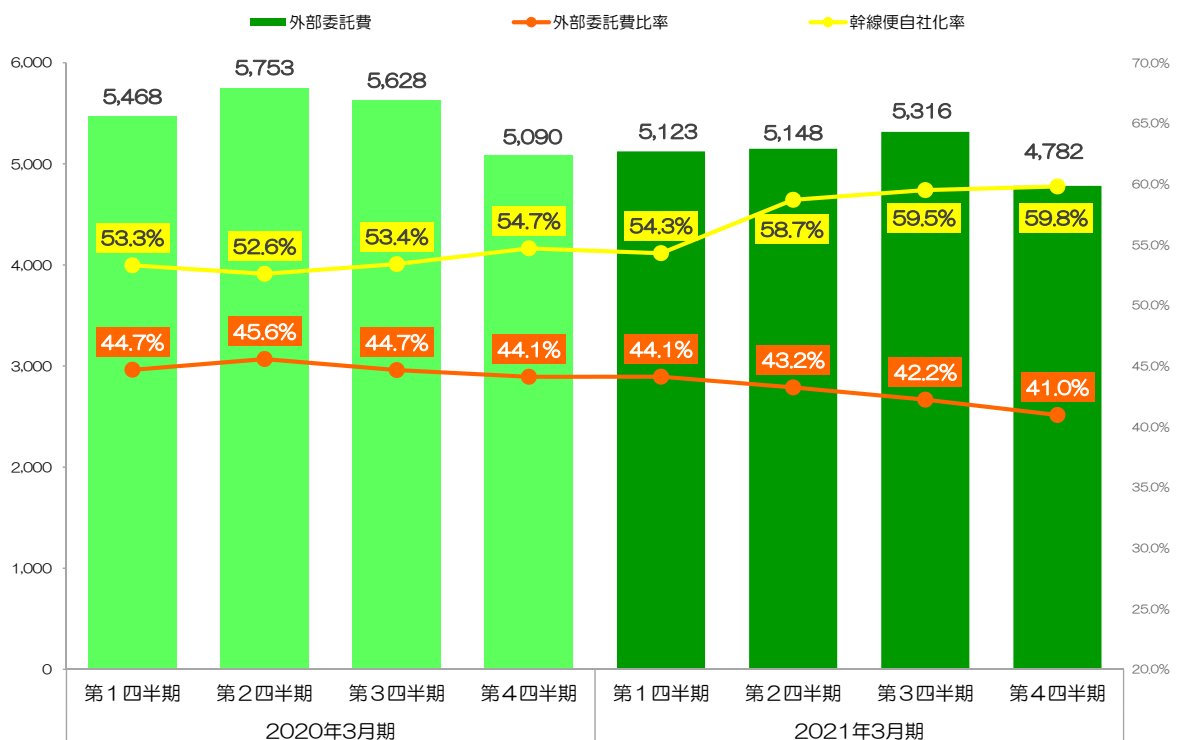
前年比増減率	2018年度	2019年度	2020年度
物量/日	0.4%	▲4.3%	▲8.1%
運賃単価/kg	5.8%	2.6%	0.9%

営業利益の増減要因（連結）



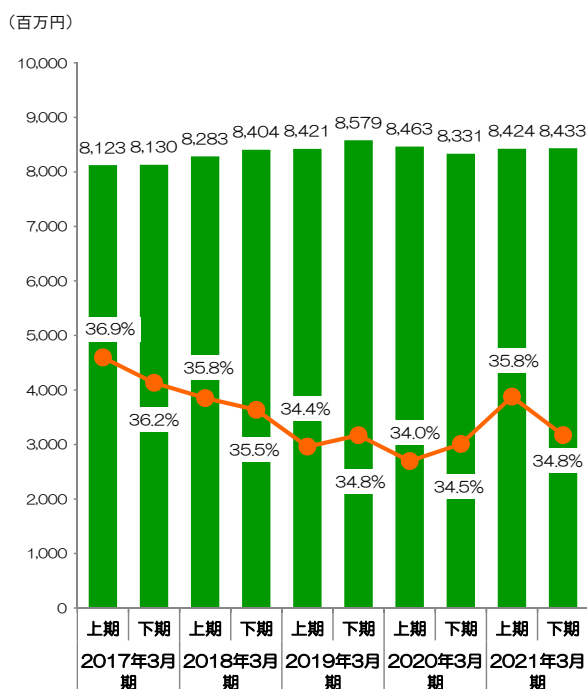
自社化の取り組み

外部委託費、外部委託費比率、幹線便自社化率
(2020年3月期～2021年3月期)

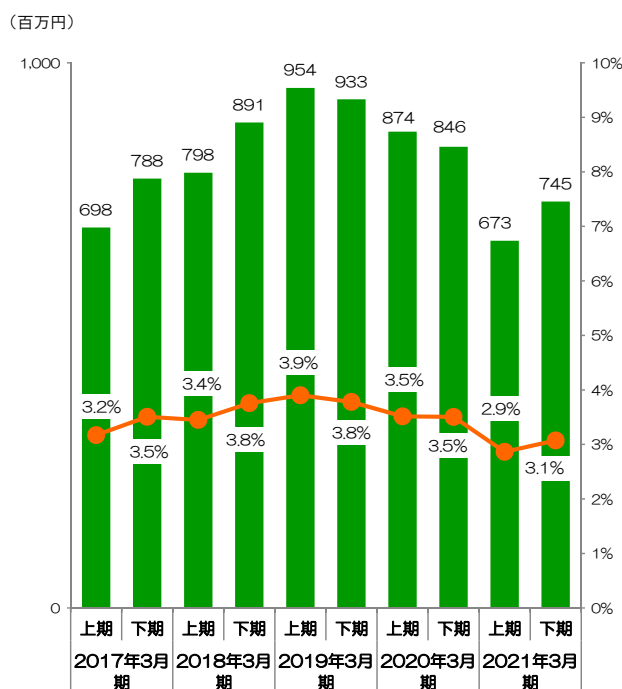


営業費用（人件費／燃料費）の推移

■ 労務費・人件費 ● 売上高人件費率



■ 燃料費 ● 売上高燃料費率



セグメントの状況：営業収益

(百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期				
	第2 四半期	通期	第2 四半期	通期	第2 四半期	通期			
						予想	実績	(前期比)	(予想比)
営業収益	24,451	49,136	24,860	48,999	23,519	46,550	47,782	▲2.5%	2.6%
物流関連事業	24,033	48,322	24,433	48,178	23,138	45,785	47,024	▲2.4%	2.7%
輸送サービス	18,501	38,505	18,482	37,667	17,329	35,315	36,172	▲4.0%	2.4%
ホームサービス	2,853	4,911	3,098	5,097	3,105	5,400	5,340	4.8%	▲1.1%
物流サービス	2,587	4,724	2,765	5,242	2,619	4,900	5,345	2.0%	9.1%
その他サービス	92	181	88	173	84	170	168	▲2.9%	▲1.2%
不動産関連事業	232	466	251	486	225	450	449	▲7.6%	▲0.2%
その他事業	184	348	175	334	156	315	308	▲7.8%	▲2.2%

セグメントの状況：営業利益

(百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期				
	第2 四半期	通期	第2 四半期	通期	第2 四半期	通期			
						予想	実績	(前期比)	(予想比)
営業利益	890	1,687	561	974	497	952	1,503	54.3%	57.9%
セグメント利益	1,220	2,342	877	1,632	789	1,540	2,101	28.7%	36.4%
物流関連事業	1,066	2,042	708	1,332	627	1,225	1,790	34.4%	46.1%
輸送サービス	728	1,497	307	734	224	597	1,050	43.1%	75.9%
ホームサービス	177	227	263	297	267	335	363	22.2%	8.4%
物流サービス	145	296	131	272	129	268	363	33.5%	35.4%
その他サービス	16	24	8	29	7	25	13	▲55.2%	▲48.0%
不動産関連事業	114	231	129	233	115	235	234	0.4%	▲0.4%
その他事業	40	68	39	66	46	80	76	15.2%	▲5.0%
調整額（本経費）	▲330	▲654	▲316	▲658	▲291	▲588	▲597	9.3%	▲1.5%

連結貸借対照表の概要

(百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期		
	第2四半期	期末	第2四半期	期末	第2四半期	期末	
							増減
流動資産	13,008	11,464	10,707	13,674	11,556	10,580	▲3,094
固定資産	24,071	25,214	25,466	26,922	28,511	30,227	3,305
資産の部合計	37,080	36,678	36,173	40,597	40,068	40,808	211
流動負債	8,756	8,409	8,282	8,937	8,910	9,559	621
固定負債	7,682	7,160	6,881	7,838	6,921	6,327	▲1,511
負債の部合計	16,439	15,570	15,163	16,776	15,832	15,886	▲890
株主資本	20,455	20,853	20,799	23,519	23,794	24,292	773
非支配持分	0	0	0	0	0	0	0
純資産の部合計	20,641	21,108	21,010	23,821	24,236	24,922	1,101
負債及び純資産合計	37,080	36,678	36,173	40,597	40,068	40,808	211
自己資本比率	55.7%	57.5%	58.1%	58.7%	60.5%	61.1%	—

連結キャッシュフローの概要

(百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期		
	第2四半期	期末	第2四半期	期末	第2四半期	期末	
						増減額	
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,286	2,600	1,144	2,283	1,182	2,722	439
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,350	▲3,566	▲1,125	791	▲1,955	▲4,161	▲4,952
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,197	1,388	▲582	▲541	▲859	▲1,590	▲1,049
現金及び現金同等物の増減	2,133	422	▲563	2,532	▲1,631	▲3,030	—
現金及び現金同等物の期首残高	4,009	4,009	4,432	4,432	6,965	6,965	2,533
現金及び現金同等物の期末残高	6,142	4,432	3,868	6,965	5,333	3,934	▲3,031

設備投資の状況

(百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期		
	第2四半期	期末	第2四半期	期末	第2四半期	期末	
						増減額	
減価償却費	814	1,671	881	1,768	890	1,810	42
設備投資額	1,751	3,790	1,296	3,761	2,172	4,606	845
主な設備投資の内容	車両購入 豊田第2センター新築 (ESラインギフ) 西淀川支店新築移転 (ESラインギフ) 本社物流センター新築 (スロ-急送)		車両購入 移動トラック式定温管理倉庫新築 (ESライン郡上) 飲料保管自動倉庫新築 (ESラインギフ) 第3物流センター新築 工事着手金 (スロ-物流)		車両購入 第3物流センター新築 (スロ-物流) 大和倉庫新築 (ESライン郡上) 小牧物流センター新築 (ESラインギフ・ESライン各務原) 川口支店事務所・荷扱所改築 (ESラインギフ)		

当期の主な設備投資



ESライングループ小牧物流センター
住所: 愛知県丹羽郡大口町



ESラインギフ川口支店
住所: 埼玉県川口市

■スリーエス物流第3物流センター（2020年10月オープン）

- ▶ 所在地：愛知県一宮市
（名神高速一宮インターに隣接）
- ▶ 建物：鉄骨造3階建
- ▶ 延床面積：11,621㎡（3,515坪）

多品種の商品を荷受けして、直ちに需要先に配送する機能「クロスドック(XD)およびディストリビューションセンター(DC)」を持ち、質の高い業務が行うことができる物流センターです。また、名神高速や名古屋高速、国道22号線に隣接しており、交通アクセスの利便性を持ち合わせています。



スリーエス物流第3物流センター

■エスライン郡上大和倉庫（2020年12月オープン）

- ▶ 所在地：岐阜県郡上市大和町
- ▶ 延床面積：1,405.25㎡（425坪）

岐阜県郡上地区のお客様の荷物の入出庫・保管から全国配送までを一括して請け負い、お客様に最適な物流ソリューションをご提供できる施設です。

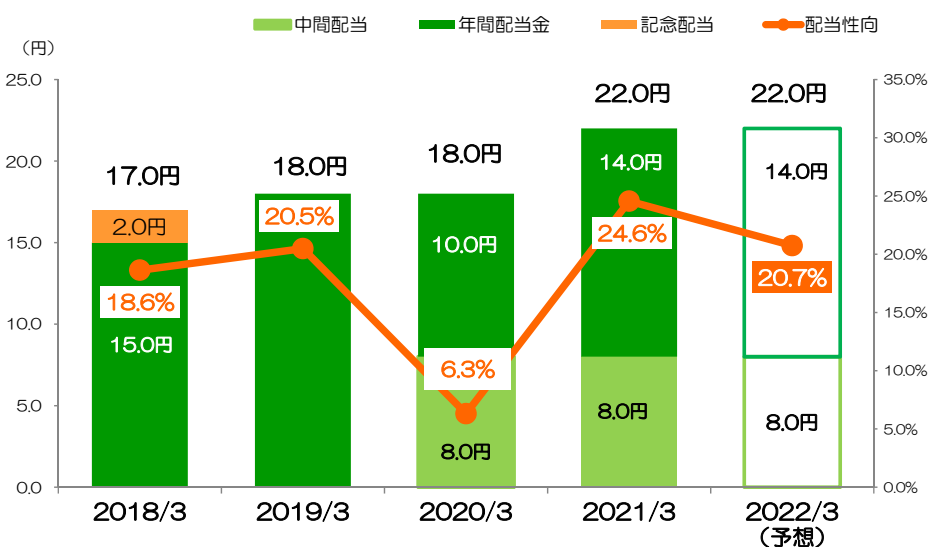


エスライン郡上大和倉庫

株主還元

利益配当

安定的な配当の継続と業績に応じた適切な利益配分を行うよう努めると同時に、事業の効率化及びグループの成長に向けた内部留保の充実等を総合的に勘案して決定することを基本方針としております。



株主優待

決算期末の3月31日現在に単元（100株）以上保有されている株主様を対象に株主優待としてクオカードを進呈しております。

株数	保有年数	クオカード
100株以上	3年未満	1,000円分
	3年以上	2,000円分

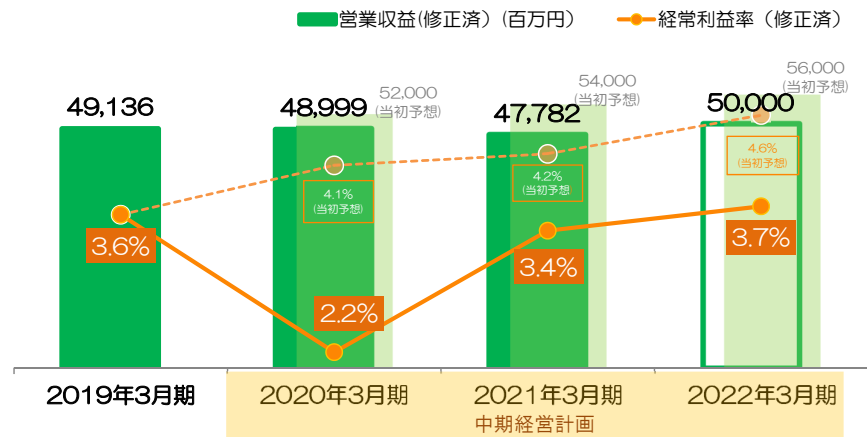


中期経営計画の進捗状況 及び 2022年3月期の業績予想

新 中期経営計画（2020年3月期～2022年3月期）

新中期経営計画のテーマ
(2020年3月期～2022年3月期)

『エスラインブランド』
の価値向上
“Think next Value”



(百万円)	2019年3月期 (実績)	2020年3月期 (実績)	2021年3月期 (実績)	2022年3月期 (計画)
営業収益	49,136	48,999	47,782	50,000
物流関連事業				
貨物自動車 輸送サービス	38,505	37,667	36,172	37,833
運送事業 ホームサービス	4,911	5,097	5,340	5,607
倉庫業 物流サービス	4,724	5,242	5,345	5,612
その他サービス	181	173	168	173
	48,322	48,178	47,024	49,225
不動産関連事業	466	486	449	455
その他事業	348	334	308	320
経常利益	1,756	1,058	1,629	1,830
減価償却費	1,671	1,768	1,810	1,934
設備投資費	3,790	3,761	4,606	1,433

輸送サービスの充実

物流開発部の立ち上げ

貸切・専門輸送・国際物流・引越等を専門的に行う部署を立ち上げ、特積以外の各分野における収益拡大を図る。

中部地区
ドミナント
戦略

配車センター

中部地区の事業会社のドライバーと車両の状況を共有し、コントロールする「配車センター」を開設する。お客様のあらゆるご要望に応じた輸送サービスを提供するための適切な配車と保有車両の稼働率向上により収益拡大と利益改善を図る。

コンテナセンター

中部本部に「コンテナセンター」を開設し、輸入貨物の一貫物流サービスの内容充実と質を高める。今後は関東地区、関西地区にも拡大を図る。

物流サービスの拡大

小牧物流センターの本格稼働

本年4月に開設。物流センターの上層階で商品保管と自動ソーターによる物流加工業務などを行い、その商品を1階から特積み輸送や貸切輸送につなげる機能を有し、「集荷レス」「効率的な輸送形態の選択」などを強みとして、中部地区のお客様に喜ばれる「総合物流センター」として、安定的な稼働と拡大に取り組む。

働き方改革

ITによる効率化の推進

通信型デジタルタコグラフやA I配車システムなどのIT機器をはじめ、自動ソーター等のマテハン機器を積極的に導入し、配送業務や倉庫内作業の効率化、生産性向上を目指す。

人材育成の強化

支店長を中心とした管理職員を対象に強化プログラム教育を実施する。学卒入社を対象に運転免許取得支援制度の拡充を図る。

小牧物流センター（1）

■ マテハン機器を導入し、効率的な加工業務を実現

中部地区最大規模の自動ソーターを2機導入し、出荷作業の効率化を図るとともに、製かん機、自動封かん機、ラベル自動貼付機を導入し、省人化を実現した。

施設概要

名称：エスライングループ小牧物流センター
所在地：愛知県丹羽郡大口町
規模：鉄骨3階建（事務所棟は5階建）
倉庫面積 9,778.15㎡
土地 7,356㎡
投資額：約20億円

当社グループでは初めて事業会社2社（エスラインギフ・エスライン各務原）がお互いの特徴を活かしたなかで業務を行う協業センターとして稼働しました。



自動ソーター2機で、
1時間に10,000個商品を最大200箇所仕分けが可能



製かん機、自動封かん機、ラベル自動貼付機を導入し、
省人化を実現



X線異物検査装置も導入し、
付加価値のついた加工業務にも対応

■エスライングループで、初めて事業所内に保育所を設置しました。

仕事と子育ての両立を支援し、社員が安心して働ける環境をつくることを目的に開設しました。

保育所概要

1. 名称：エスライングループ保育所
2. 住所：愛知県丹羽郡大口町
(エスライングループ小牧物流センター内)
3. 開園日時：会社休日を除く毎日
4. 開園時間：8時45分～17時45分
5. 対象年齢：0歳～2歳
6. 利用人数：6名（2021年5月28日現在）
7. 敷地面積：122.63㎡



指紋認証による入室管理でお子さんの安全を守ります



保育所内観



園庭もあります

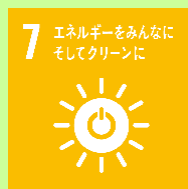
SDGsへの取り組み（1）



社員の健康管理



きれいな水作り



クリーンなエネルギーの普及



情報技術による安全確保



不平等の是正



地域貢献



環境／気候変動対策

■電気小型トラックの導入



納車式の様子

- 2019年2月に中部地区で初めて5台導入
- 排出ガスを一切出さず、環境への負荷を大きく軽減
- 音や振動も少なくドライバーへの身体的負荷を軽減

■働きやすい職場づくり



女性ドライバーも活躍しています

- 労務管理の見直し
- 時間外労働の削減
- ドライバーの健康管理
- 免許取得支援制度の拡大
- 女性が働きやすい職場づくり

8 働きがいも
経済成長も



12 つくる責任
つかう責任



エスラインギフ飲料保管用自動倉庫

■「省人化」「安全」「効率化」を実現

エスラインギフ飲料保管用自動倉庫（岐阜県羽島郡岐南町）

- 「自動ラックシステム」を導入し、約10,000パレット分の飲料が収容可能
- 保管商品の入出庫に最新の自動化設備を利用することで、「迅速」「安全」な作業を実現
- 「自動ラックシステム」では高さの制限を受けずに空間活用でき、この倉庫では9段積みと通常の倍以上の高密度保管による「効率化」を実現



無人台車によるパレットの搬送

■「集荷レス」を実現する物流センターの構築

スリーエス物流第3物流センター（愛知県一宮市）

エスライングループ小牧物流センター（愛知県丹羽郡大口町）

- DCセンター機能を有し、入庫～保管～加工～出庫～配送と一貫物流サービスの提供により、都度の集荷作業が必要なくなり、お客様の負荷軽減、ドライバー不足への対応に効果
- 小牧物流センターには自動ソーターを導入
- いずれも「省人化」「効率化」を実現できるセンターとして業容拡大に取り組む



スリーエス物流第3物流センター



自動ソーター
（1時間に約10,000個の
仕分けが可能）

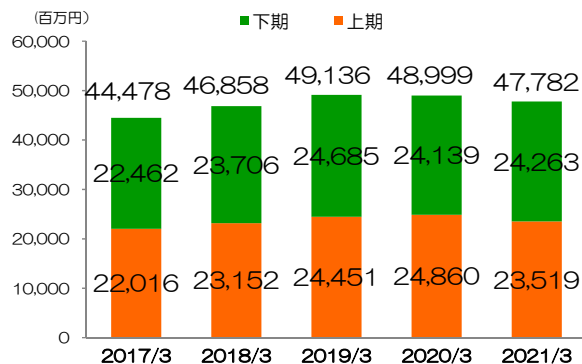
参考データ集

連結業績推移

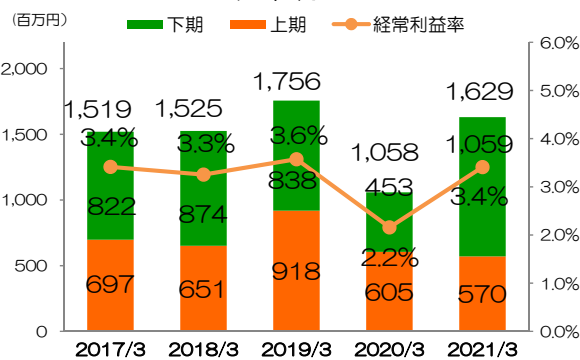
(百万円)

	2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期	
	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期
営業収益	22,016	44,478	23,152	46,858	24,451	49,136	24,860	48,999	23,519	47,782
営業総利益	1,453	3,080	1,460	3,107	1,765	3,439	1,416	2,700	1,307	3,145
(営業総利益率)	(6.6%)	(6.9%)	(6.3%)	(6.6%)	(7.2%)	(7.0%)	(5.7%)	(5.5%)	(5.6%)	(6.6%)
販管費	799	1,654	833	1,652	875	1,752	855	1,726	809	1,641
営業利益	654	1,426	627	1,455	890	1,687	561	974	497	1,503
(営業利益率)	(3.0%)	(3.2%)	(2.7%)	(3.1%)	(3.6%)	(3.4%)	(2.3%)	(2.0%)	(2.1%)	(3.1%)
経常利益	697	1,519	651	1,525	918	1,756	605	1,058	570	1,629
(経常利益率)	(3.2%)	(3.4%)	(2.8%)	(3.3%)	(3.8%)	(3.6%)	(2.4%)	(2.2%)	(2.4%)	(3.4%)
当期純利益	470	1,224	422	986	570	969	311	3,118	384	971

営業収益



経常利益



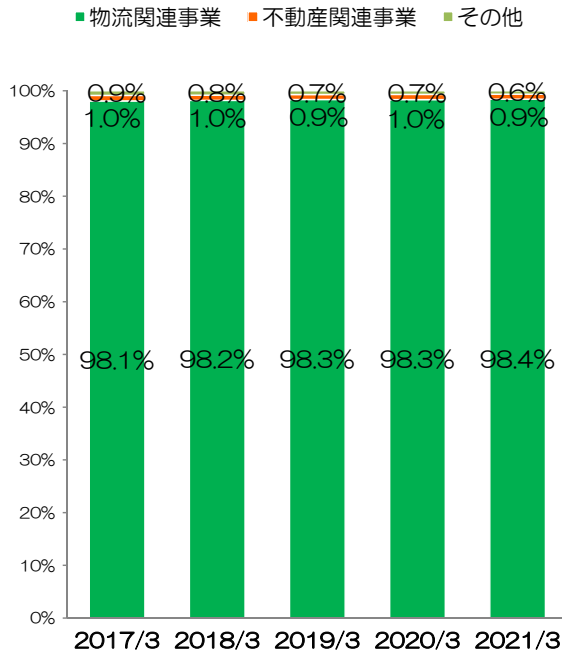
連結業績推移 (セグメント別)

	2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期	
	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期
営業収益	22,016	44,478	23,152	46,858	24,451	49,136	24,860	48,999	23,519	47,782
物流関連事業	21,578	43,624	22,720	46,004	24,033	48,322	24,433	48,178	23,138	47,024
貨物自動車運送事業	16,677	34,651	17,610	36,585	18,501	38,505	18,482	37,667	17,329	36,172
輸送サービス	16,677	34,651	17,610	36,585	18,501	38,505	18,482	37,667	17,329	36,172
ホームサービス	2,283	4,203	2,451	4,557	2,853	4,911	3,098	5,097	3,105	5,340
倉庫業	2,532	4,590	2,564	4,584	2,587	4,724	2,765	5,242	2,619	5,345
物流サービス	2,532	4,590	2,564	4,584	2,587	4,724	2,765	5,242	2,619	5,345
その他サービス	86	178	96	276	92	181	88	173	84	168
不動産関連事業	237	466	229	459	232	466	251	486	225	449
その他事業	199	386	202	394	184	348	175	334	156	308

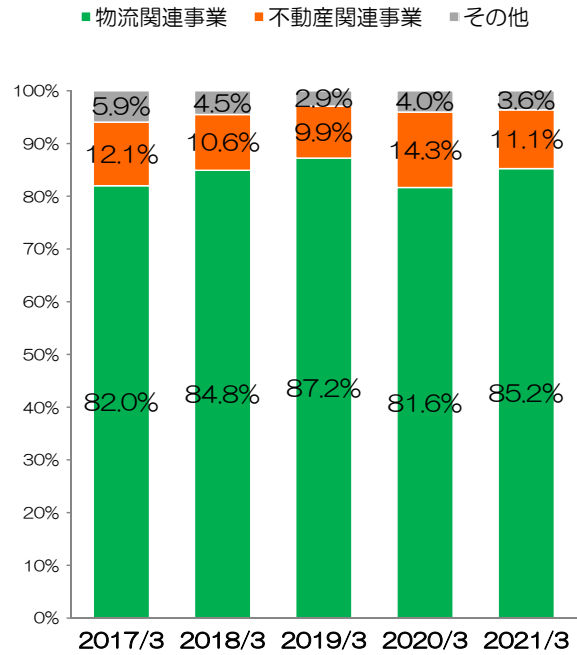
	2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期	
	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期
営業利益	654	1,426	627	1,455	890	1,687	561	974	497	1,503
セグメント利益	962	1,956	948	2,092	1,220	2,342	877	1,632	789	2,101
物流関連事業	771	1,603	782	1,775	1,066	2,042	708	1,332	627	1,790
貨物自動車運送事業	558	1,341	540	1,350	728	1,497	307	734	224	1,050
輸送サービス	558	1,341	540	1,350	728	1,497	307	734	224	1,050
ホームサービス	40	▲6	76	116	177	227	263	297	267	363
倉庫業	158	243	148	265	145	296	131	272	129	363
物流サービス	158	243	148	265	145	296	131	272	129	363
その他サービス	15	25	18	45	16	24	8	29	7	13
不動産関連事業	125	236	111	221	114	231	129	233	115	234
その他事業	65	116	54	94	40	68	39	66	46	76
調整額 (本社経費)	▲308	▲529	▲321	▲637	▲330	▲654	▲316	▲658	▲291	▲597

連結業績推移（セグメント別比率）

営業収益

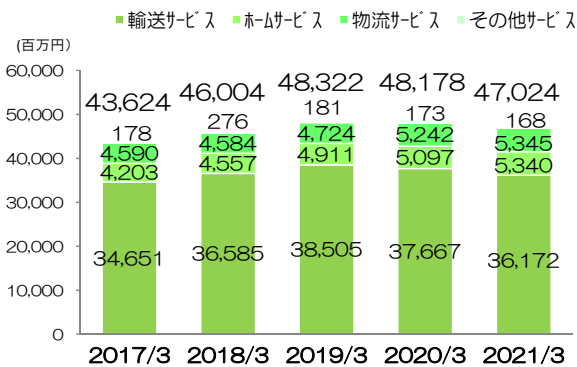


セグメント利益

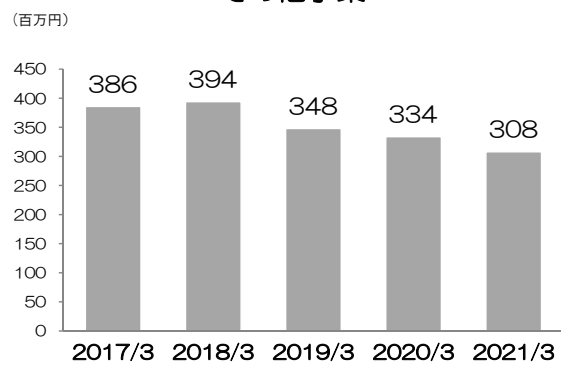


各セグメント状況（営業収益）

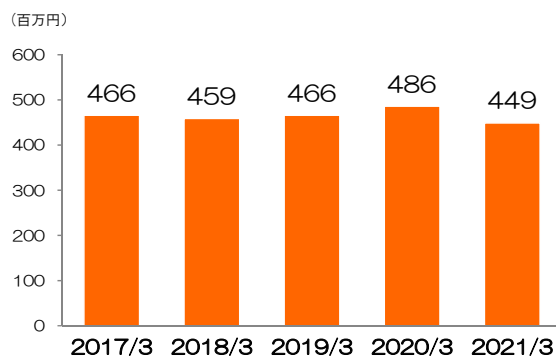
物流関連事業



その他事業

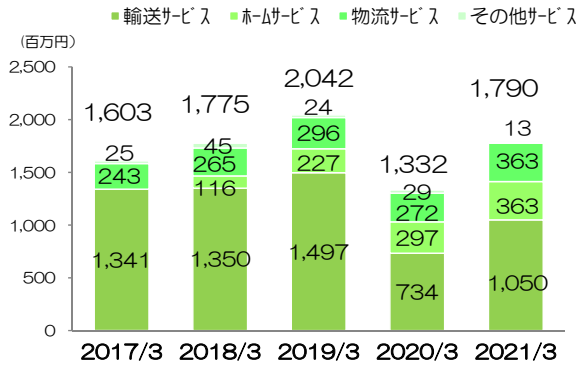


不動産関連事業

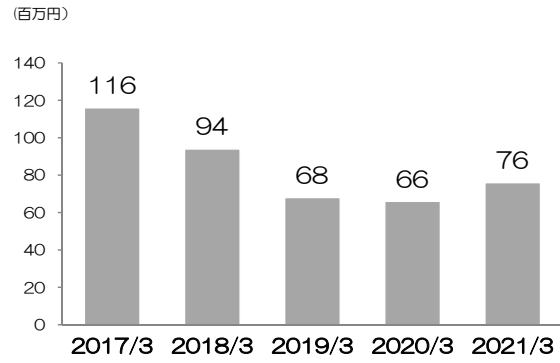


各セグメント状況（セグメント利益）

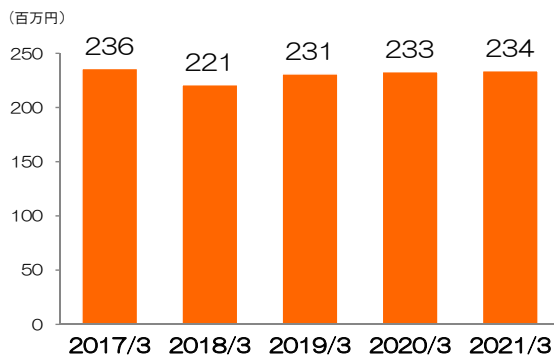
物流関連事業



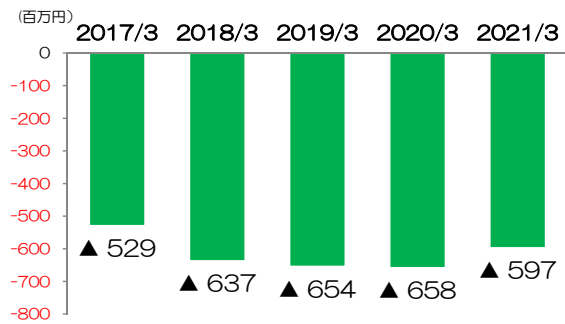
その他関連事業



不動産関連事業



調整額（本社経費）



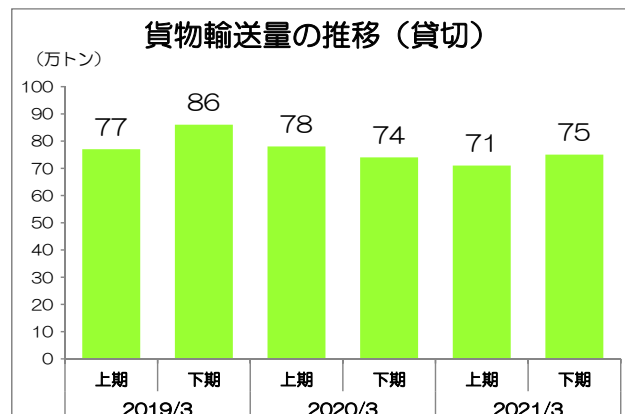
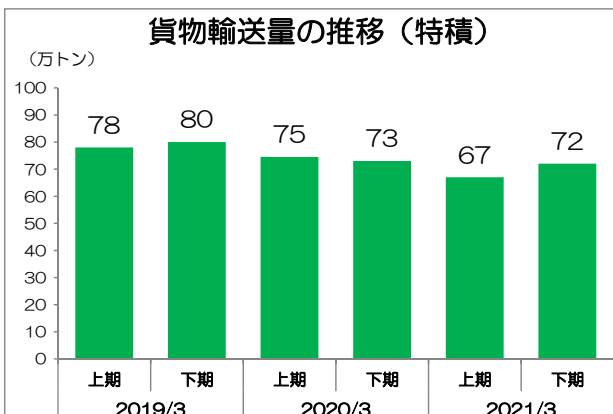
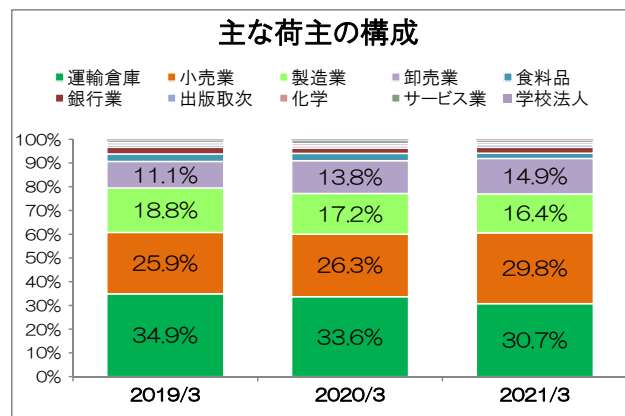
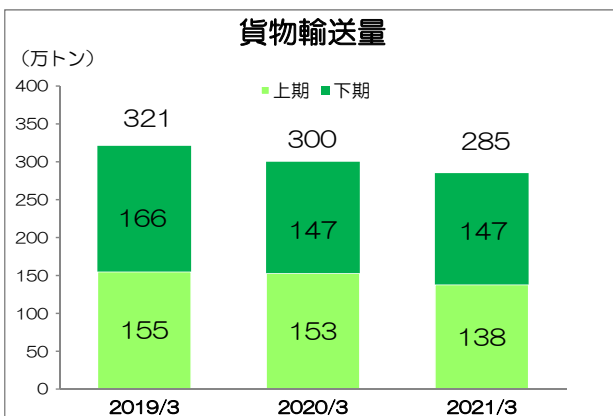
連結財務推移

	2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期	
	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期
流動資産	9,237	9,501	10,524	11,261	13,008	11,464	10,707	13,674	11,556	10,580
固定資産	22,924	23,316	22,857	22,793	24,071	25,214	25,466	26,922	28,511	30,227
資産の部合計	32,161	32,818	33,382	34,054	37,080	36,678	36,173	40,597	40,068	40,808
流動負債	7,481	7,380	7,408	7,945	8,756	8,409	8,282	8,937	8,910	9,559
固定負債	6,948	6,784	6,480	6,003	7,682	7,160	6,881	7,838	6,921	6,327
負債の部合計	14,430	14,164	13,888	13,948	16,439	15,570	15,163	16,776	15,832	15,886
株主資本	17,981	18,722	19,508	20,072	20,455	20,853	20,799	23,519	23,794	24,292
非支配持分	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0
純資産の部合計	17,731	18,653	19,493	20,105	20,641	21,108	21,010	23,821	24,236	24,922
負債及び純資産合計	32,161	32,818	33,382	34,054	37,080	36,678	36,173	40,597	40,068	40,808
自己資本比率	55.0%	56.8%	58.4%	59.0%	55.7%	57.5%	58.1%	58.7%	60.5%	61.1%
従業員数		2,117		2,100		2,084		2,107		2,145

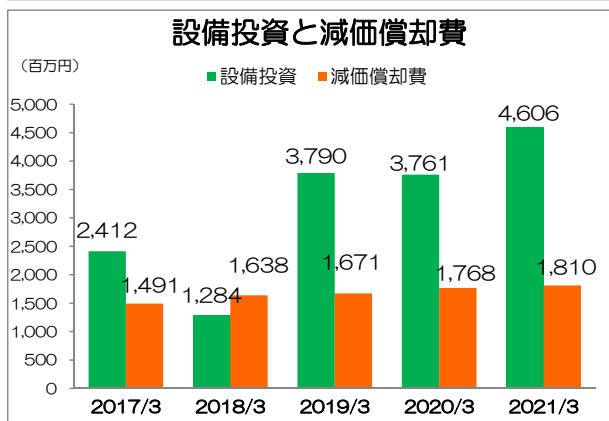
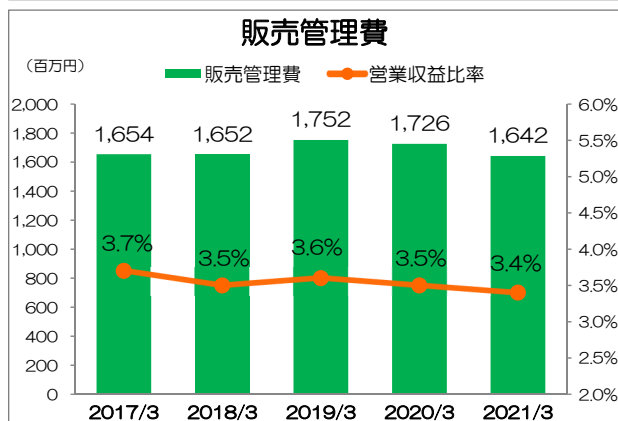
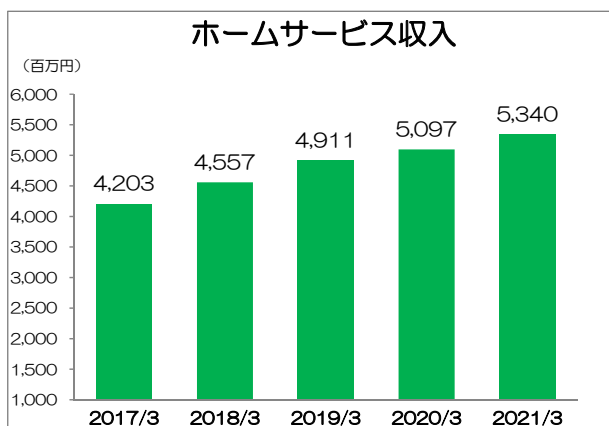
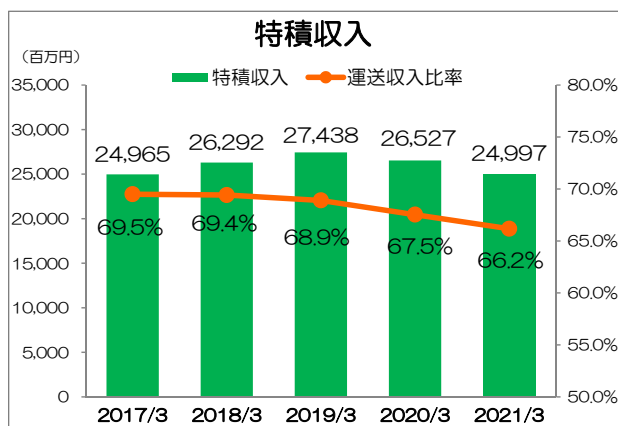
	2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期	
	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期(予)
1株あたり配当金	-	15.0	-	17.0	-	18.0	8.0	18.0	8.0	22.0
配当性向		12.8		18.6		20.5	28.4	6.3	28.4	24.6

	2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期	
	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期	第2Q	通期
営業活動によるCF	894	2,021	1,269	2,773	1,286	2,600	1,144	2,283	1,182	2,722
投資活動によるCF	▲1,234	▲2,114	▲489	▲1,377	▲1,350	▲3,566	▲1,125	791	▲1,955	▲4,161
財務活動によるCF	311	4	▲86	▲350	2,197	1,388	▲582	▲541	▲859	▲1,590
現金同等物増減	▲27	▲88	693	1,046	2,133	422	▲563	2,532	▲1,631	▲3,030
現金同等物 期首残高	3,051	3,051	2,963	2,963	4,009	4,009	4,432	4,432	6,965	6,965
現金同等物 期末残高	3,024	2,963	3,656	4,009	6,142	4,432	3,868	6,965	5,333	3,934
設備投資費	1,265	2,412	324	1,284	1,751	3,790	1,296	3,761	2,172	4,606
減価償却費	702	1,491	824	1,638	814	1,671	881	1,768	890	1,810

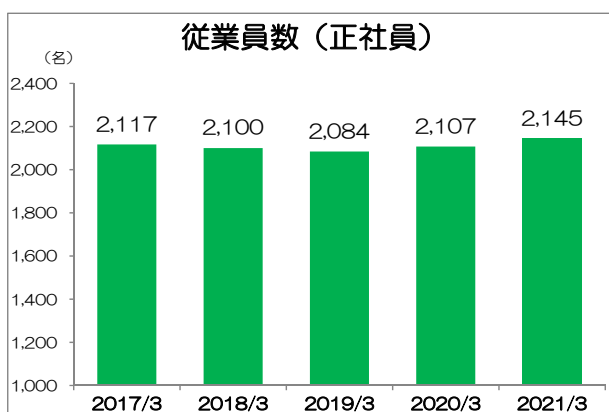
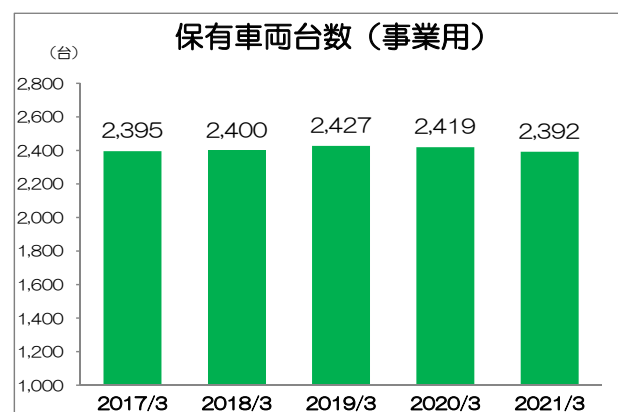
その他参考データ①



その他参考データ②



その他参考データ③



3 すべての人に健康と福祉を



社員の健康管理

- ストレスチェックを全社員に受診
- 社内にコンプライアンス委員会を設置
- インフルエンザ・新型コロナウイルス対応マニュアルを整備
- AED設置の推進

6 安全な水とトイレを世界中に



きれいな水作り

- 本社洗車場の排水検査を実施
- 専門業者による浄化槽清掃・保守管理及び貯水槽清掃を実施
- 井戸水のある施設について、専門業者による点検、整備を実施

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



クリーンなエネルギーの普及

- 電気トラック等の低公害車の導入
 - 事務所や倉庫の照明のLED化
 - 太陽光発電パネル設置
 - ISO14001の認証取得・グリーン経営への取り組みにより、環境負荷を考慮した事業の展開・推進
 - COOL CHOICE※1に賛同
- ※1地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



情報技術による安全確保

- 全車にドライブレコーダーとデジタルタコグラフを設置
- 通信型機器を導入し、走行データ等を使用し、的確な作業指示と配車の効率化を図る
- カメラ付きアルコール検知器を導入し、飲酒運転の防止を徹底
- AIによる自動配車システムの導入を進める（実証実験中）

10 人や国の不平等をなくそう



不平等の是正

- 就業規則にあらゆる差別の排除と機会均等の推進を明記

11 住み続けられるまちづくりを



地域貢献

- 会社周辺の清掃活動を行い、地域の美化に努めている
- 横断歩道等の交通安全指導（街頭指導）を実施
- 「小さな親切」の法人会員になっている

13 気候変動に具体的な対策を



環境／気候変動対策

- トラックの燃費を、ドライバー自身で算出
- 燃料使用量を元に、輸送業務によって出るCO2排出量を算出
- CO2排出量を年間で1%削減することを目標としている
- 「大規模災害対策規程」を定めている
- 「リスクマネジメント会議」を開催し、リスクマネジメント体制の確認やリスクに関する情報の共有を図っている

本日はご清聴ありがとうございました。



【お問い合わせ先】 株式会社エスライン 経営企画部
TEL:058-246-6749 FAX:058-240-4850
E-mail: keieikikaku@sline.co.jp

【免責事項】

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。
また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。